

第 5 回安田支所庁舎整備検討委員会

<p>会議名： 第 5 回安田支所庁舎整備検討委員会</p>	
<p>日 時： 平成 2 8 年 4 月 2 7 日（水）午後 7 時 2 0 分～ 2 1 時 1 5 分</p>	
<p>場 所： 安田公民館 1 階 大会議室</p>	
<p><出席委員> 太田委員、齋藤委員、柁木委員、星野委員、佐藤委員、小野里委員、旗野委員、江部委員、高橋委員、五十嵐委員</p> <p>出席者： <市> 圓山総務部長 総務課：小林課長、渡辺安田支所長 生涯学習課：田澤課長、田中主幹、市民協働推進課：遠藤課長、前田補佐 管財課：西村課長、相馬補佐、清田係長、長峰主任</p>	
<p>1 開会 委員長あいさつ、部長あいさつ （初出席者自己紹介 田澤課長、渡辺支所長、遠藤課長、前田補佐）</p> <p>2 議事</p> <p>（1）地域活性化について</p> <p>○市の公共施設再編等の取り組みについて実績と予定を紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ささかみ荘廃止⇒隣の陶芸室に機能移転 ・京ヶ瀬公民館廃止⇒京和荘へ機能複合化 ・水原公民館、体育館⇒耐震・大規模改修 ・保田小学校⇒H28 増築予定 ・安田給食センター⇒H29 改築予定 ・安田体育館⇒H31 耐震化予定 <p>○安田支所庁舎建設の予定</p> <p>H28・・・ 基本設計、解体設計、地質調査 名称公募 H29・・・ 実施設計、解体工事 H30・・・ 建築工事</p> <p>地域活性化に向けた構想について事務局提案 資料「(新) 安田支所階別利用構想 (フロア設定案)」配布、説明</p> <p>質疑・応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在利用しているコーラスグループなどはどこを使うか ⇒今後相談 ・年間利用者数の根拠は？ ⇒現在利用団体の実績＋塾計画の人数 ・授乳室、おむつ替えスペース必要 ・資料のようになれば理想だが、今の利用者数は少ないので、利用者を増やす仕掛けが必要。施設を知らないと使わない。 ⇒基本設計の中で検討を進める。広報をしっかりと行う ・塾ができるのは良いことだが運営は市で行うのか ⇒市で行う ・トイレのきれいなところは女性も好む。小さな子供用も考えてほしい。また、1階のトイレの数は足りるのか ⇒建物設計と合わせて検討する。 ・安田体育館は H31 に耐震化とのことだが、トレーニングマシンなどは移すのか ⇒今回設置する目的はトレーニングよりも健康増進 <p>農業委員会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会が入っていないが、それ以上に利用者が見込めるということか。 ⇒農業委員会があることよりも利用者が見込める。この案のほうが活性化につながると思っている 利用者数 現在 28,800 人⇒案では 49,000 人の見込み ・職員は現在の支所 6 人＋公民館 3 人の今の規模か。支所機能の充実が一番の 	<p>資料 (新) 安田支所階別利用構想 (フロア設定案)</p>

活性化と言った前回の意見は反映されていないのか。

⇒職員数は合併時478人から373人まで減っている。変わらず業務を行うためには本庁へ機能を集中させるほかない。

- ・支所機能の充実を希望する。支所でできることの間口を広げて本庁まで行かなくても用事が足りるようにしてほしい。

資料「【案7】3階建（多目的ホール横）、【案8】3階建（多目的ホール縦）」配布・説明。多目的ホールの広さについて意見をもらう。

（多目的ホール収容人員について イス使用時）

案7…396人（ステージ使用時286人）

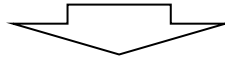
案8…400人（ステージ使用時300人）

【案7】3階建
（多目的ホール横）

【案8】3階建
（多目的ホール縦）

質疑・応答

- ・2、3階のホールスペース広いが？ ⇒吹き抜けなど明かり取りを想定
- ・現在の展示物はどこへ？ ⇒山手小学校へ展示する計画。五頭の籠のくらし館展示物と併せて一か所へ集約する
- ・交流スペースについて、外を通行する人から見えた方が、様子がわかり入りやすい。交流スペースは外側にあったほうが良い。
- ・イス収納スペースは？ ⇒部屋の端に積んでおくことを想定している
- ・この構想で集客すれば今まで以上に人が来るのでは？だが高齢化が進むと本庁まで行くのは大変なので支所の機能はもっと考えてほしい。
- ・農業委員会を笹神支所に持っていくのは反対
⇒市では真剣に考えて実現できる内容のものを提案している。加えて市外から人を呼び込む仕掛けをみなさんから出してもらいたい。



委員長により意見集約

市提案のコンセプトで進めること了承

スケジュール確認

H30 建築 H31.3.1 目途に開所したい

H28 基本設計、解体設計、地質調査

7月には発注⇒6月中には話をまとめたい

⇒12月頃基本設計完了、委員に提示

⇒市民に公表・名称の公募

検討委員には選考委員になってもらいたい。

検討委員は名称決定まで

建設手法について

①PPP（官民連携）

②行政直接発注（これまでの手法）

③①と③の組み合わせ（資金調達：行政・計画・建設・運営：民間など）

①について、ノウハウが少なく、企業の参加がないことが懸念される。

②の手法のほうが現在有利な起債が使えるため、財政課と協議した結果、

②行政直接発注方式で行う。

⇒異論なし

（ 閉 会 ）